

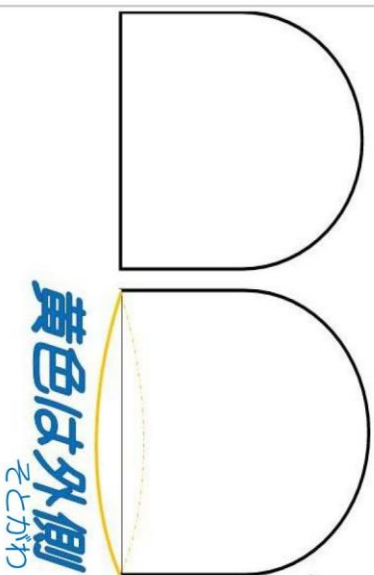
**資料：北小だるまねぶた説明書**

# ダルマねぶた教室

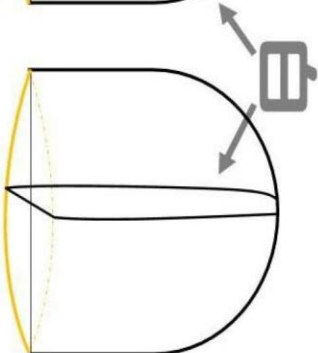
ねぶたつくりを体験しよう!

～① ほねぐみ～ 針金のわを糸でとめて、組み立てていきます。

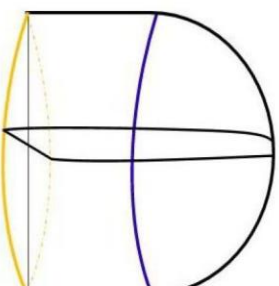
① 白と黄色の取り付け



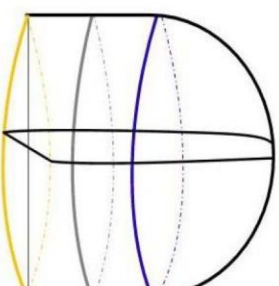
② 白2の取り付け



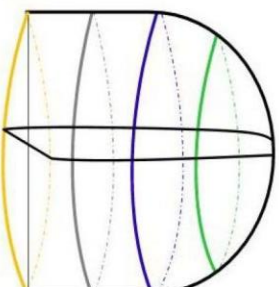
③ 青を固定 (こてい)



④ 灰色を固定 (こてい)

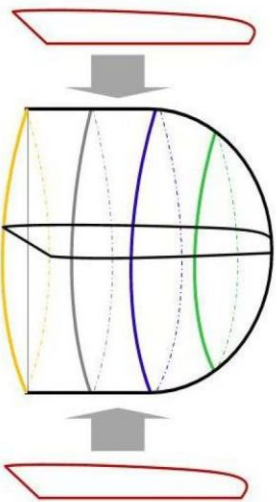


⑤ 緑を固定 (こてい)

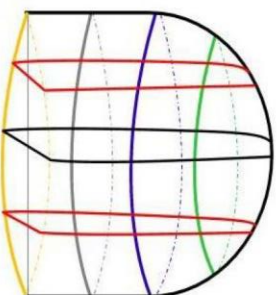


青・灰色・緑は白の内側にする (うちがわ)

⑥ 2つの赤の取り付け



完成 (かんせい)

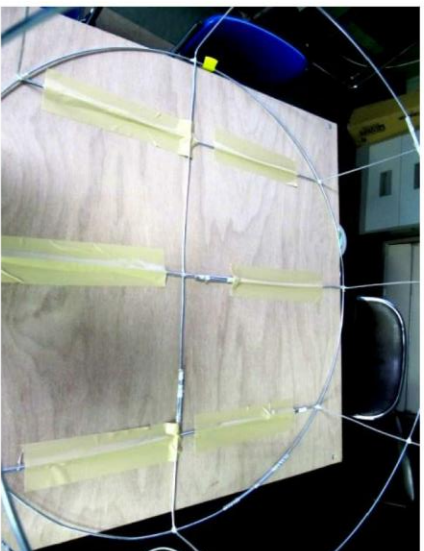
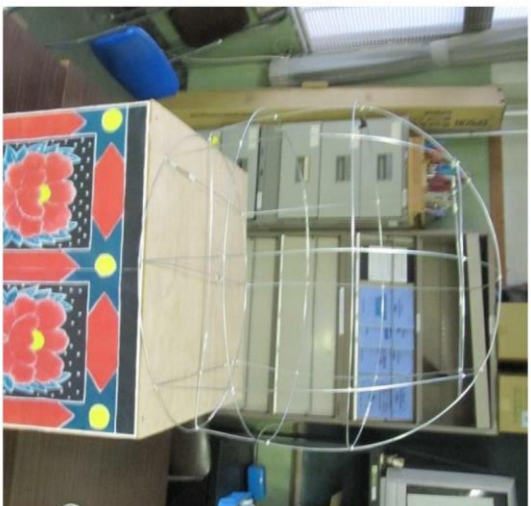


赤は外側から、はめる (そとがわ)



みんなが協力しながら、つくりましょう

# 台へ取りつけ



ガムテープで針金と台をくっつけます。

## 糸のむすび方



1 糸を針金にかける (長さをそろえる)



2 ボンドをつける



3 ながめに2回ずつ、たすきかけのようにまく



4 針金と針金の間を1回まいて、強くしめる



5 あまった糸は、真ん中以外にまく。

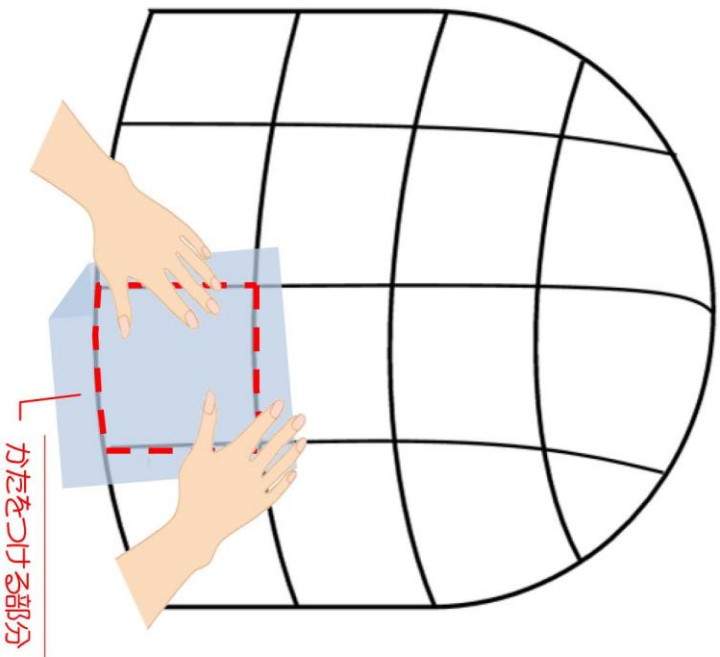


# ダルマねぶた教室

ねぶたついでいを体験しよう!

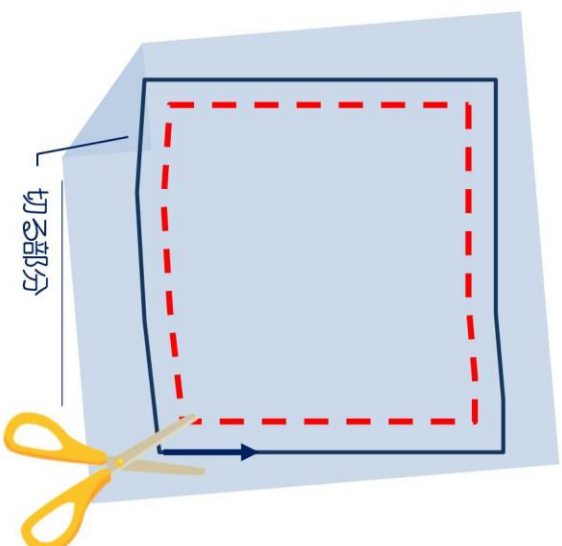
～② 紙はり～ ほね<みに紙 和紙)をはって、絵をかけるようにしよう

## 1. かたをとる



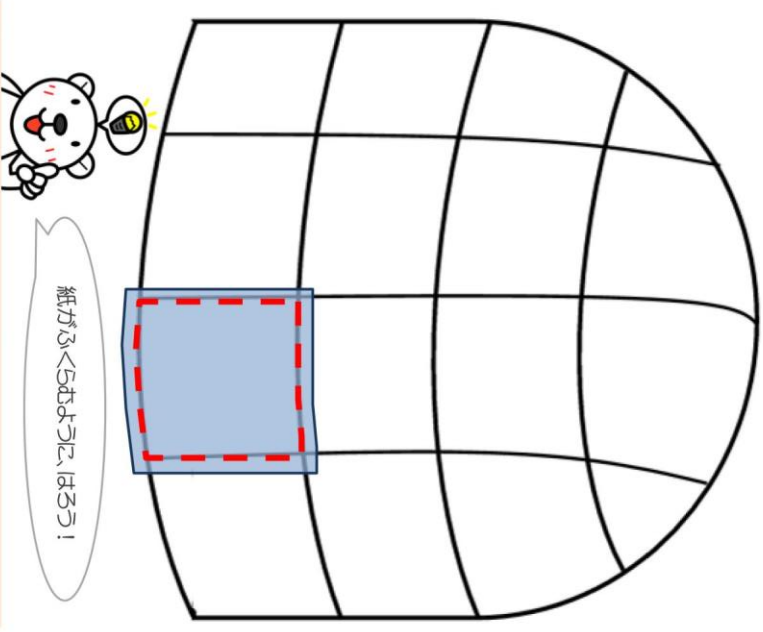
- ①紙を、はし金にあてる。
- ②ゆびで、はし金をなぞって **かた** をつける。

## 2. かたを切る



- ①親ゆび (1.5センチ) <らい、**かた**より大きめに切る。

## 3. 紙をはる



- ①かたをとった **はし金**のわ<に **ポイント**をぬる。
- ②かたをとった場所に紙をはる。

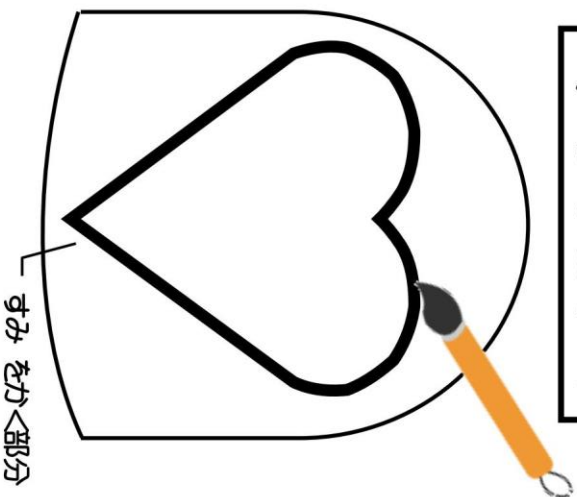
# ダルマねぶた教室

ねぶたつくりを体験しよう!

～③ 色つけ～ 紙をはった だるまねぶたに、色をつけていきます。

ダルマねぶたの例・・・ハート

## 1. すみをかく

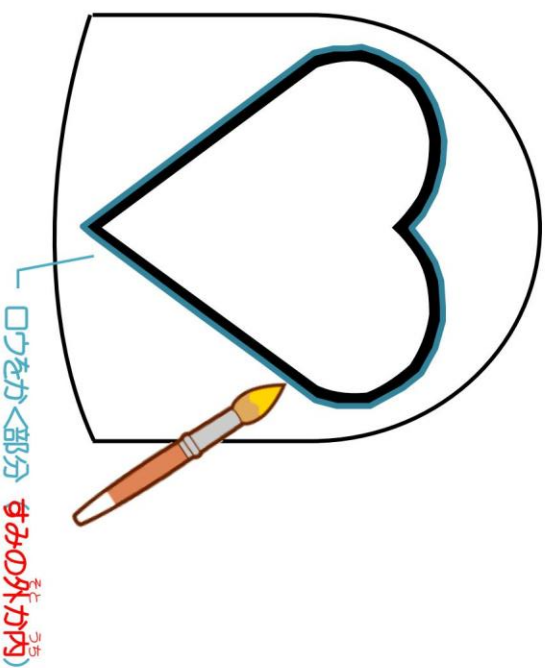


①はじめに、えんぴつで 下かきをします。

②えんぴつの線を、すみで かいていきます。

## 2. ロウをかく

### いちばん大事



・ロウかきは、色と色がまざらないように  
すみの内側か外側のどちらかに、かきます。

※内側か外側は自分できめよう!

### 大事

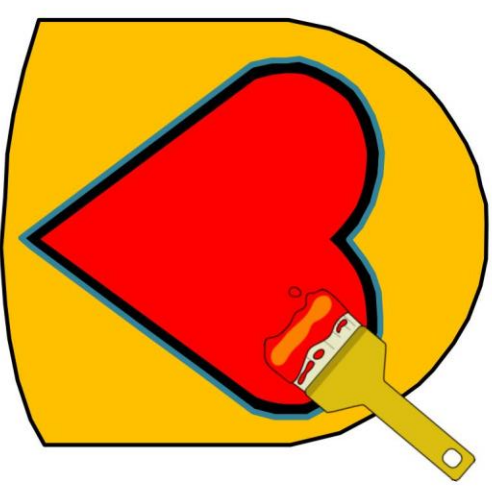
・ロウは、同じところに二度書きしない

・ちゃんと、**ロウのくちを とじる**こと

※同じ色いと どうなるの?

→ちがう色が、流れてきて、色がまざってしまうよ

## 3. 色をぬる



# 完成

# **資料：特別支援学校 授業アンケート**

## ねぶた授業事前 アンケート用紙

1. 今後、ねぶたを学校で取り入れたいと思いましたが

はい            いいえ

●理由

2. 一授業準備について一 事前にねぶたづくりを学び、計画等を行ないましたが、ねぶた教材研究の際において、工夫点・苦労点・要望

●コスト、材料

●自身の研究（ねぶたづくりのレクチャー）

●その他・要望（例：教科の先生と連携を図りたい）

3. ねぶた授業を実施してみて、授業の良かった点・苦労点

**資料：青森工業クラスねぶたテキスト**



# “新クラスねぶた”始動

## I. はじめに

文化祭ものづくり企画のクラスねぶたが始まり、本年度で6年目となり小さな伝統が築かれつつあります。1年目が金魚ねぶたの創作バージョン、その後本年まで、力作ぞろいの立体創作クラスねぶたが作られています。

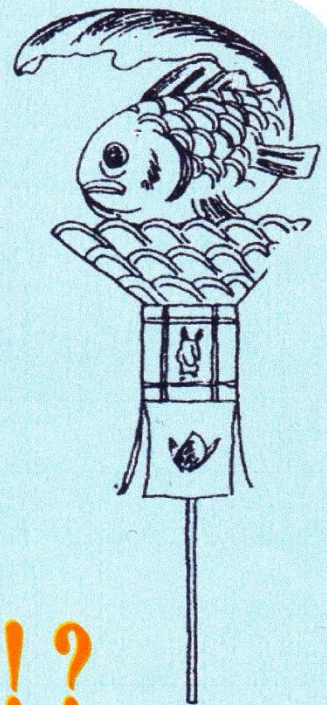
そして本年度、1年生から更に新たなクラスねぶた制作を計画しております。

## II. 新企画について

その企画とは…… **“クラス担ぎねぶた”**

そしてお題は、 **“ゆるキャラ”**

新たに始まるクラス担ぎねぶたは、**文化祭前日の野内運行にて出陣(1年生)**します。そのため、今回からは、**担ぎ台も製作**に含まれます。製作の方法等は、本講習と別紙の製作工程にて紹介します。正確な台とユニークなねぶたをお待ちしております。

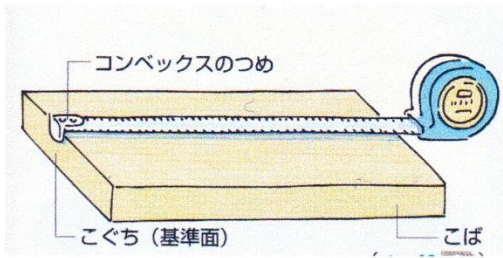


何か持たせたり、様々な格好させてもOK  
クラスや工業のゆるキャラを考えるのもOK

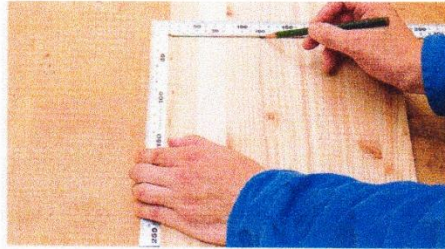
**ねぶた大賞に輝くのはどのクラスか!?**

# 台づくり

## 1. けがき

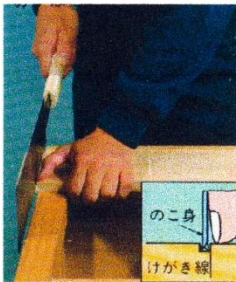
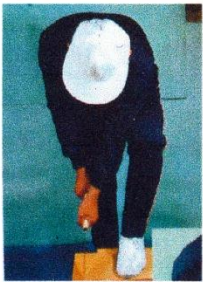


①指定の寸法を図り、木材に印を書く



②さしがねを当てて、切断線をひく

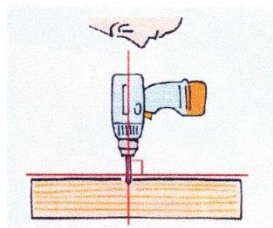
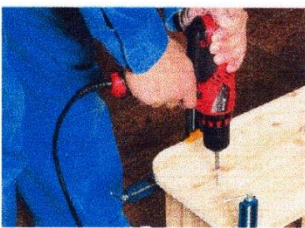
## 2. 切断



①クランプや手、もしくは足を使い しっかりと押さえる

②のこぎりで、**垂直に** 切断していく

## 3. ねじどめ



**コツ:** 電動ドライバーを使うときは、両手でしっかりと押さえ、ねじを直角に押し当ててしめていく。

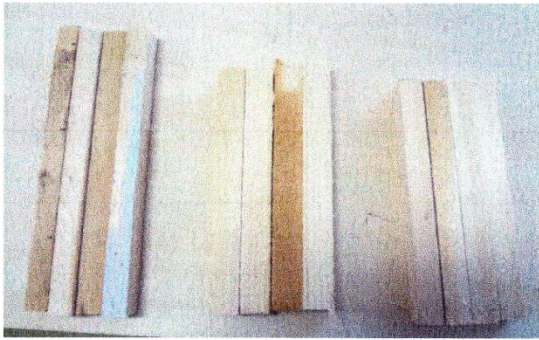
## 注意

- ・電動ドライバーの電池は、充電完了後は**充電器から外してください。**  
(故障の原因になります)
- ・材料は限られているため、**正確な寸法をとり、切断をしていきましょう。**

# 一台の設計図

## 材料・寸法

各材を寸法通りに切りましょう。



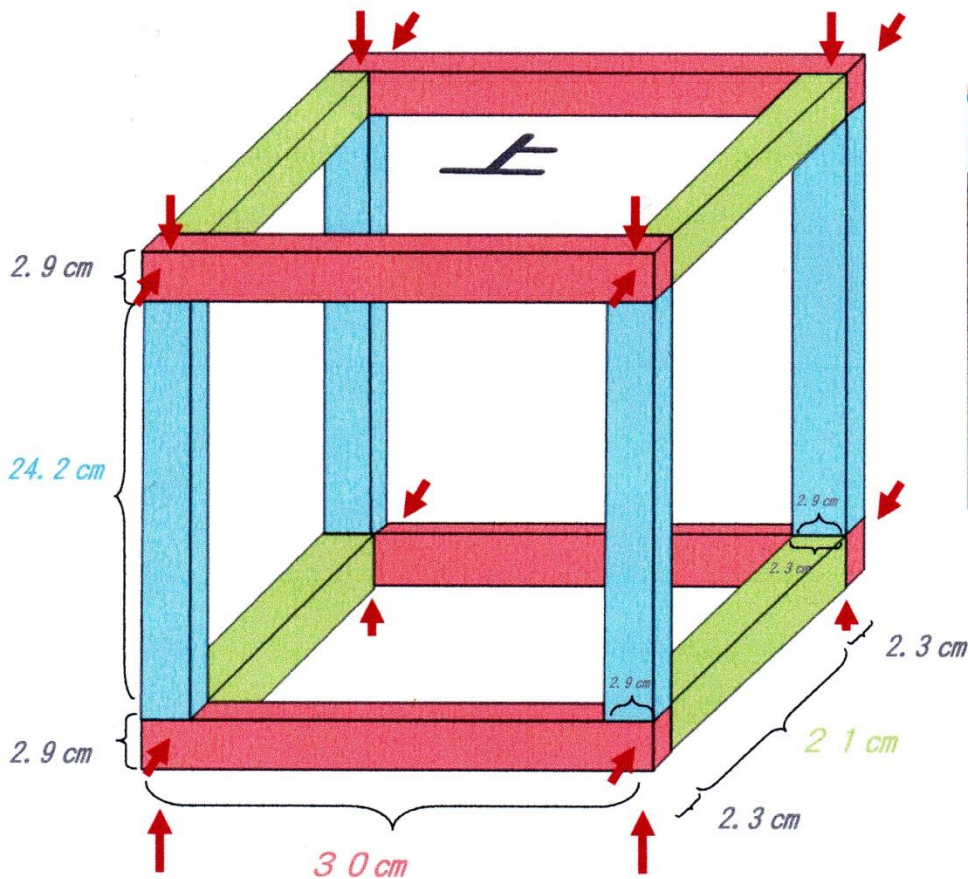
30 cm × 4

21 cm × 4

24.2 cm × 4

★ミリ単位での正確なカットをお願いします。  
(台とねぶたの下台がハマらなくなる恐れがあります)

## 組み立て



→ 矢印はビスの打つ部分  
ビスは2つずつ打ちます

正面

\*正面には、科の名前を書きます (色付けのページにて紹介)

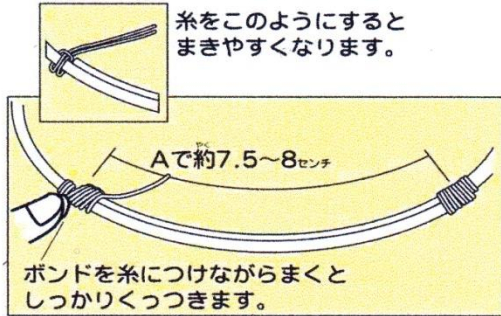


# 夢 組み

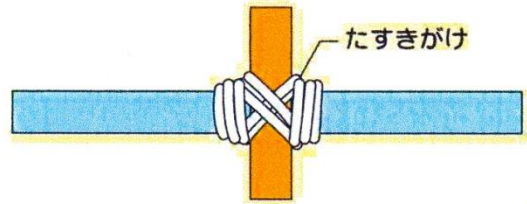
針金や糸を使って、立体造形をつくる

## 1、針金の接着方法

### <平行の方法>



### <十字の方法>



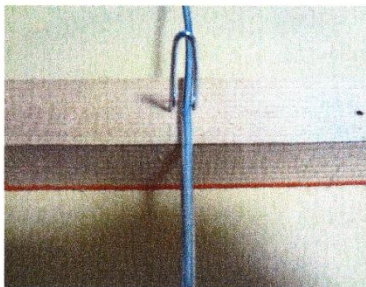
### 大きさ



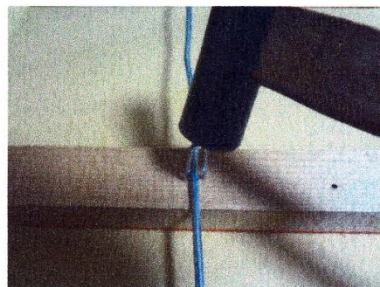
大きおきると、教室からでないよー



## 2、台への固定方法



① 又釘を固定したい針金に合わせる



② 金づちで打ち込んでいく

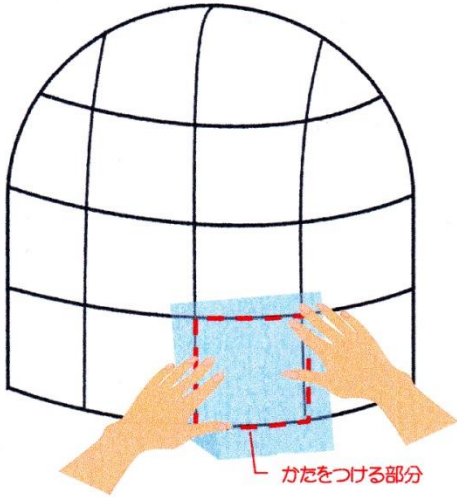


③ 針金が動かなくなるまで打ち込む

# 紙はり

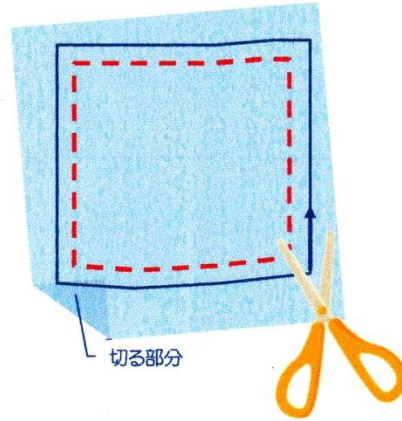
骨組みに紙をはって、絵をかけるようにしましょう。

## 1. かたをとる



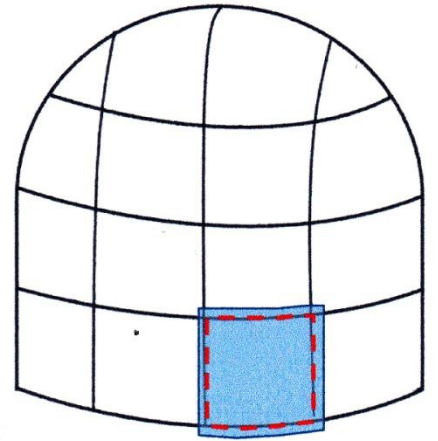
- ① 紙を、針金にあてる
- ② 指で、針金をなぞって**かた**をつける

## 2. かたを切る



- ① 親ゆび (1.5センチ) くらい、**かた** より大きめに切る

## 3. 紙をはる



- ① **かた** をとった 紙裏の外側にポンドをぬる
- ② **かた** をとった枠に紙をはる

ふくらみように 貼るべ



紙はりは みんなに手伝ってもらうべ

## 注意点

- ・和紙には、裏と表があります。 **表はつるつる、裏はざらざら** しています。触って確認しましょう！ **表がねぶたの表面に表れるように** はっていきます。

# 色付け ①

## 1. 墨書き

・ねぶたの輪郭を書き分けます。

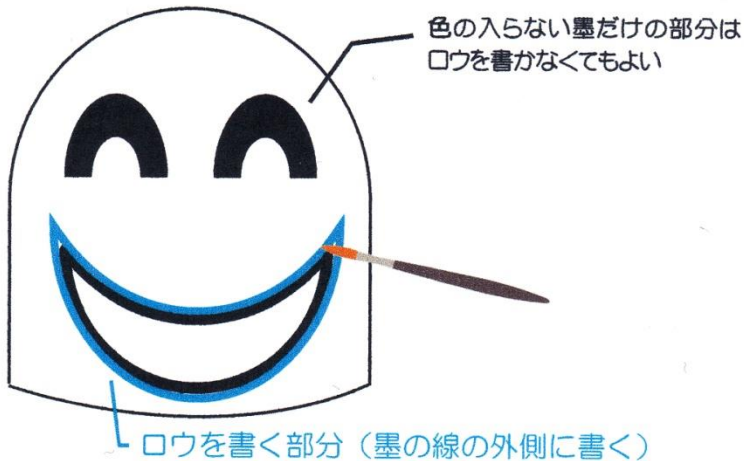


墨・墨筆は、各自で準備してね



## 2. ロウ書き

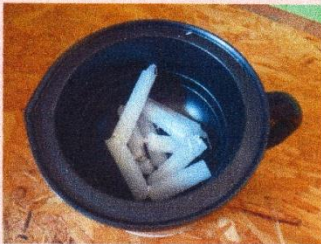
・色同士が混ざらないようにするため、ロウで縁どりを行います。



これは、ゆるキャラではありません  
墨を書かず、ロウだけで縁をとることもできる

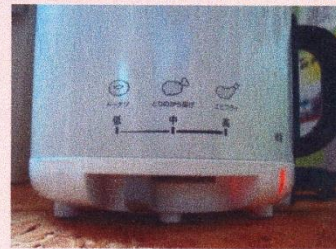
### 機械の使い方・注意点

- ①ロウソクを入れる
- ②ダイヤルを回し、ロウソクを溶かす



★高温になる前から、筆を入れ馴染ませる  
(筆がこげるのを防止)

- ③温度は中以下に設定し描く



**注意**

・終わったら必ずコンセントを抜くこと

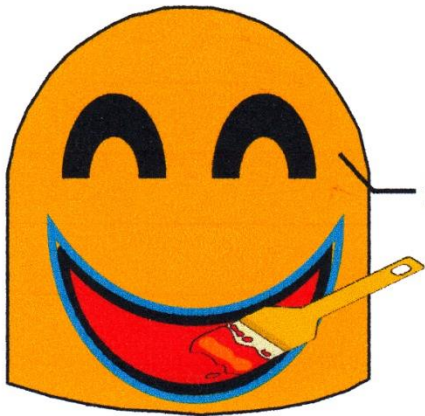
・換気を必ず、火災報知機の近くで使わない

# 色付け ②

## 3. 色付け

・模様や枠の中を塗りつぶそう。

色・色筆は各自で準備してもら



墨は色と混じらないので、ロウ書かなくても大丈夫



## 4. 高欄色付け

・欄干の形を描き、絵や模様を自由に書こう。

★正面には、〇〇科 と書いてください

(名前 以外の部分は、どのように書くのも自由です)



(例)



イメージ

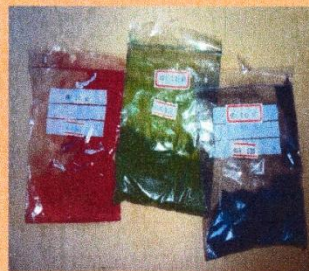
## おすすめ絵具・染料



ぺんてる スクールガッシュ



サクラ ポスターカラー



凧絵用 染料



ダイヨー ポスターカラー

●完成後明かりを灯す可能性があります(未定)、そのため水に溶かすタイプの絵具を使うようにしましょう

**資料：審査用紙（クラス担ぎねぶた）**



# クラスねぶた審査員用採点表 1 学年対象

テーマ 「既存のゆるぎやら」

着眼点		点数 (0点不可)	対象							
			機械	電子機械	電気	電子	情報	建築	都市環境	
構図 (変化・見栄え)		5								
色彩 (塗り方・質感・配置)		5								
繊細度・アイディア (細やかさ・凝り度・工夫)		5								
合計点数 (15)										

点数の重み

1— 来年頑張ろう 2— 可 3— 良 4— 優 5— 秀

**資料：クラス担ぎねぶた調査用紙**

## 「文化祭企画 クラス担ぎねぶたの講習・製作・運行」に関するアンケート

学年\_\_\_\_\_ 学科\_\_\_\_\_ 男・女

このアンケートは、弘前大学教育学部「ねぶた・ねぷたと学校教育プロジェクト」における「学校でのねぶた制作」の研究に使用されます。性別・学科名を記入する欄がありますが、あくまで調査を行うためのものです。個人のアンケート票とデータは、本プロジェクトの責任において取扱い、外部に出ることはありません。また今後のクラスねぶたの反省としても、生徒会で参考にさせていただきます。ご協力よろしく申し上げます。 弘前大学教育学部 ねぶた・ねぷたと学校教育プロジェクト

以下の質問項目では、適切な選択肢に○をつけ、( ) や下線部内には必要な事項をご記入ください。また、途中参加などで、わからない質問は、班内の人やリーダーの方と話し合い回答してください。

## 1. 製作した作品、製作参加状況について

①ねぶたのタイトル \_\_\_\_\_ ②ゆるきゃら名 \_\_\_\_\_

③総製作期間 \_\_\_\_\_ 日

④製作にかかった各作業時間（約〇〇時間）

骨組み \_\_\_\_\_ 紙張り \_\_\_\_\_ 色付け \_\_\_\_\_ 台作り（木材加工） \_\_\_\_\_

⑤ねぶた制作に関わった人数（途中参加も含む） \_\_\_\_\_ 人

⑦ねぶた制作の中で、あなたはどの作業に加わりましたか。

A-骨組み B-紙張り C-色付け D-台作り（木材加工） E-その他（ \_\_\_\_\_ ）

⑧あなたは、どの講習に参加しましたか。 1回目・2回目・講習は出ていない

⑨配布材料・配布道具以外に使用したモノ（機械も含む）・参考資料等

## 2. 意識・思い

①なぜねぶた制作に加わりましたか。

A-ねぶたが好きだから B-クラスねぶたが作りたかった C-仕方なく  
D-その他（ \_\_\_\_\_ ）

②ねぶた制作をしてみて、どの作業がすきですか。（複数回答 可）

A-骨組み B-紙張り C-色付け D-台作り（木材加工）

理由（ \_\_\_\_\_ ）

3. 実践編

**講習会について** ①の問いは、講習会に出席した人のみ記入ください。

①過去の製作品・サンプル（ねぶたんなど）、また資料等は参考になりましたか。

- A-無くても作れる  
B-参考になった  
C-参考にはあまりならなかったが、興味は沸いた  
D-参考にならない

上記を選んだ理由を教えてください。

②実際に作業をしてみて、どの工程がより説明や講習が必要だと感じましたか。

- A-骨組み B-紙張り C-色付け D-台作り（木材加工） E-必要ない

上記を選んだ理由を教えてください。

**骨組みについて**

①楽しかった点は何かありますか。

( )

②難しかった点は何かありますか、またどのような点に苦労しましたか。

( )

③骨組みは何時間くらい設けられると調度よいと考えますか。

( )

④骨組みを作りやすくするため、こんな道具や材料があると良いというアイデアがありましたら教えてください。

( )

**紙はりについて**

①難しかった点は何かありますか、またどのような点に苦労しましたか。

( )

②紙はりは何時間くらい設けられると調度よいと考えますか。

( )

③紙ほりをしやすくするために、こんな道具や材料があると良いというアイデアがありましたら教えてください。

( )

### 色付けについて

①難しかった点は何かありますか、またどのような点に苦労しましたか。

( )

②色ぬりは何時間くらい設けられると調度よいと考えますか。

( )

③色を塗りやすくするため、こんな道具や材料があるといいというアイデアがありましたら教えてください。

( )

### 台作り（木材加工）について

①難しかった点は何かありますか、またどのような点に苦労しましたか。

( )

②台作りをしやすくするため、こんな道具や材料があるといいというアイデアがありましたら教えて下さい。

( )

### 4. 今後の展望について

①もし、ねぶたの制作が美術（中学・高校等）や技術（中学）の教科に含まれるとしたら、あなたはどのように思われますか。

②今回は、「ゆるきやら」のお題が課せられましたが、今後どのようなテーマをやってみたいですか。 例…ねぶたの山車のような武者や歴史もの、キャラクター 等

---

### 5. 感想

クラス担ぎねぶたを製作から運行まで行ってみたいの感想を自由に書いてください。

**資料：テキスト「佞武多をまなぶ」**